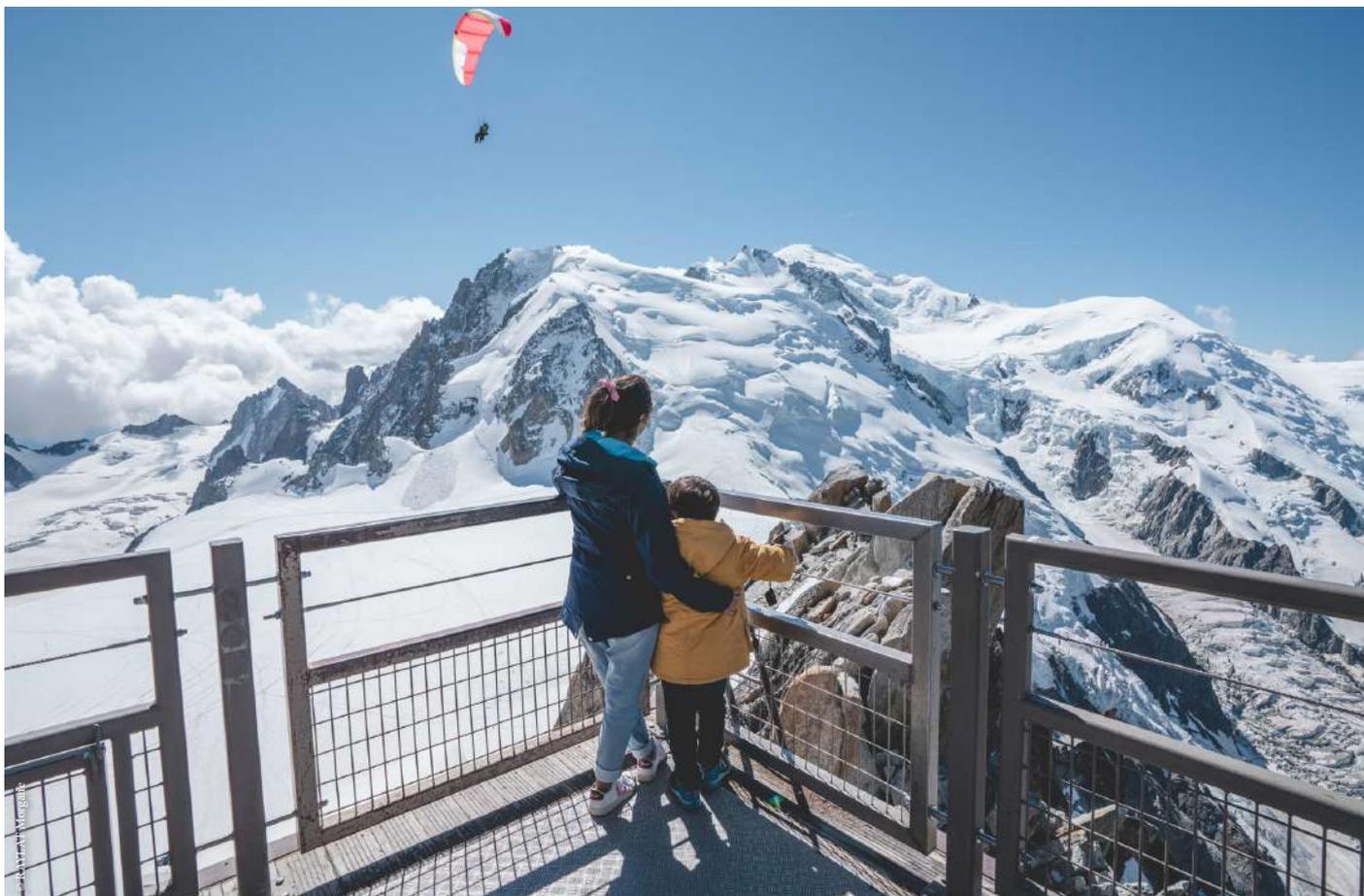




CHAMONIX-MONT-BLANC



2025年度プレス資料

セルヴォーズ、レ・ズーシュ、シャモニー・モンブラン、アルジャンチエール、ヴァロルシン

CHAMONIX

l'histoire extraordinaire

アルピニズムの発祥地、山岳観光のパイオニア、知的好奇心の探求地。シャモニー・モンブラン渓谷は、250年以上にわたり、語り継がれる独自の歴史の中で、その伝説を築き上げてきました。



CHAMONIX-MONT-BLANC

RECONNECTER

À LA LÉGENDE

CHAMONIX-MONT-BLANC

l'histoire extraordinaire



シャモニー・モンブラン素晴らしい歴史

シャモニー 渓谷は、比類なき自然の宝庫であり、古くから世界中の人々を魅了してきました。狭まれた渓谷にのしかかるように連なる切り立った山々の景観は、そこに住む人々も、訪れる人々にも、常に畏敬の念を抱かせてきました。科学や好奇心、そして理解したいという強い欲求が、こうした山々を違った視点からみる後押しをしたのです。先人たちの中でより好奇心旺盛な人たちが恐怖を乗り越え、かつては呪われた場所として考えられていた領域へ足を踏み入れていきました。何世紀にもわたり、この渓谷は、拡大していく世界を受け入れていくために、発展し、進化していきました。次々と克服されていく挑戦は、この登頂征服や登山家たちの勇気と非常に密接にかかわり、ユニークな歴史を刻んできました。それがシャモニーの、他に類を見ない遺産なのです。公式サイト、“Chamonix.com”で語られる5つのエピソードでつづられているのがこの並外れたシャモニーの歴史です。

モンブランとアルピニズム

1741年、シャモニーは、2人の英国探検家、ウィリアム・ウィンドハムとリチャード・ポコックの筆により、ヨーロッパ中に知られることになりました。

氷河に囲まれ、高い山々が聳え立つ、厳しい気候の谷に深く感銘を受けた2人の冒険家は、その体験をいくつかの文芸誌で発表し、それにより一大観光ブームが起こりました！

シャモニーの名声を確立するうえで、既にヨーロッパで最も高いと言われていた頂上征服を果たすことほど効果的なものはありません。：1786年8月8日、ジャック・バルマとミッシェル・パカール医師がモンブラン頂上へ最初の一步を刻んだのです。

主要な建造物

人気観光地として、シャモニーの観光客数は増え続け、1800年代、夏季の観光客は約2000人だったのが、20世紀の初頭には、51000人に達していました。本格的なホテルが登場したのは1816年からで、その中で最初のデラックスホテルが“ユニオン・ホテル”でした。

1901年に谷に鉄道が開通すると、このプロセスが加速し、10年後には、新しい建物が立ち並ぶ通りに、33万2000人も観光客が押し寄せてきました。アルピニズムの発祥の地、山岳観光の先駆的なデスティネーション、学術探求の地でもあるシャモニー・モンブラン渓谷は、その伝説を築き上げてきた豊かな独特の歴史を誇っています。この遺産を受け継ぎ、現代において、スポーツマン、芸術家、科学者達がこうした神話を永続させています。シャモニー・モンブラン 素晴らしい歴史 スキーの偉業 1893年頃、1人のシャモニー出身の人間がシャモニーにノルウェイからスキー板を持ちかえりました。ミッシェル・パイヨ医師は、冬期間に容易に患者さんを訪問するため、スキーを利用、また友人たちと山塊を徘徊する道具としても使いました。その友人たちの一人である、ジョセフ・ラバネルは、かの有名な、シャモニーからツェルマットへのバックカントリースキーツアー、“オートルート”を1903年、初めて踏破した人です。20世紀の間は、ノルディックでもアルペンでもスキー競技がこの谷を沸かせました。ワールドカップのクラシックレースの一つで、1948年から行われているカンダハーレースは、毎年、レザーシュで開催されます。

科学の冒険

この山塊は、18世紀以降、科学研究の為の特別な場所となります。その秘密を最初に解き明かそうとしたのが、ジュネーブの自然学者、オラス・ベネディクト・ド・ソシュールです。モンブラン頂上に到達したものに報奨金を約束して初登頂に成功したバルマとパカールに触発されて、彼は、自分自身、翌年、その高さを実測する為に、登頂を果たします。1860年には、ルイ・パスツールが高地における空気質に関する研究を行います。

気候変動の野外実験室ともいえるこの山塊には、毎年90近い国際的研究チームが交代で、モンブラン山群の生物体系は氷河の進化を研究しにやってきます。

フレンチアルプス

ヨーロッパに位置するフランスアルプス山脈は、ヨーロッパ最高峰、4 8 0 5 mのモンブランの荘厳な頂とともにその名をはせています。観光デスティネーションとして、文化的な重要性もありながら、シャモニー渓谷は美しいスキーエリアとして世界的に有名です。独特の氷河や緑豊かなユニークな渓谷と多様な景観を提供し、四季を通じていろいろな観光アクティビティを提供しています。シャモニーの渓谷内には、荘厳な景観に囲まれた5つの村があります。多様な職人たちの技もいたるところに点在しております。



480KMに及ぶ整備された ハイキング道

初心者ハイカーから経験豊富なハイカーまで、あらゆるレベルの人たちに、シャモニー渓谷は忘れられない体験を提供しています。この真の自然の宝庫は、自然を愛する者たち、上級者のハイカーたち、すべてにとって理想的な遊び場となっています。

アルプスの動植物を鑑賞したいとするのにもかつてないほどアクセスが楽になりました。

渓谷内のあちこちの斜面に戦略的に配置されたリフト機関の連携のお陰で、あっという間に眩暈を起すほどの標高まで到達することができます。このおかげで、息をのむようなパノラマを楽しむことができ、過度な身体的努力をしなくても高山でのハイキングを楽しむことができます。シャモニー渓谷は、皆さんにその壮大な景観を発見させ、自然との一体感を感じさせてくれます。ハイキングをしたい人も新しい挑戦を試みたいと思う人も、このアルプスのキャンパスは、それぞれの要望に答えてくれます。さあ、アルプスのただなかへ忘れられない冒険をしに来てください！

アウトドアアクティビティ

シャモニーは、年間を通して、多種多様なアクティビティを提供しています。空のアクティビティとしては、パラグライダー、水のアクティビティとしては、ラフティング、ハイドロスピード、陸のアクティビティとしては、ハイキング、クライミング、マウンテンバイクなど...全レベルに合わせて、またそれぞれの家族にあったスポーツを提供

<https://www.chamonix.com/la-vallee/destination-montagne-durable>



モンタンベール・メール・ド・グラス

メールドグラスの新しいテレキャビン



18世紀の中頃に初めて探検されたメールドグラスは、フランス最大の氷河で、現代の気候変動についての生きた証人と言えます。この象徴的な場所の記憶を保存し、価値を高めるため、5300万ユーロの投資プログラムが資金提供されました。モンタンベールの再編の一環として、2024年3月から新しいテレキャビンが運行、氷河上に掘られた氷の洞窟を見学したい観光客やヴァレー・ブランシュ氷河を滑り終えたスキーヤー達に、鉄道までのアクセスを容易にしています。

プロジェクト; 未来のグラシオリウム(氷河研究展示場)は、エギーユ・デュ・ミディに次ぐシャモニーの観光名所であるモンタンベールの再構築にも一つの重要なステップとなっています。新しい氷河展示センターは、2026年の夏にオープン予定です。氷河探検と高山へのアクセスのパイオニア的場所にスポットライトをあて、そこで訪問者たちに、その状況を見せることによって気候変動に対して敏感になってもらえます。



伝説的ホテル

古来より、モンタンベールは、カモシカ狩の猟師たちや水晶獲り、羊飼いたちが通っていた場所で、嵐が来た時には、大きな花崗岩のブロックの下に逃げ込んでいました。長い間、昔のままだった建物は、現代のお客様の受け入れには適さずでしたが、2017年、シブエグループにより、見事に改装され、その歴史的場所の魂を尊重しながら、冬もオープンできるようになりました。

現在は、ベストモンブラングループが管理し、この歴史的な建物には、スイートルームからドミトリーまで17部屋、そしてレストランを保有します。モンタンベール小屋での滞在は、ユニークな時空を超えた体験となるでしょう。



宿泊施設

シャモニー公式サイト”から最高の価格で予約しましょう。

ホテルモンブラン(5つ星)

創造的な拡張：20室と2スイートルームを増室
この最初の変革の成功のお陰で、ホテルモンブランは、2024年11月から、新たに22の客室とスイートルームを増設する計画を決定しました。これらの空間は、最初の段階で特徴づけられた創造的な細部を生かしています。シビル・ドゥ・マルジュリーは、このホテルの魂を昇華させるために、ホテルのもともとのこうした個性を印象付け、現代的なデザインとこの地方ならではのデザインとの融合を図っています。

<https://www.hotelmontblancchamonix.com/hiver/hotel>



旧ル・ルフージュ・デ・ゼイグロン、改め ホテル・レ・ゼイグロン(4つ星)

2024年12月より、旧ホテル・ル・ルフージュ・デ・ゼイグロンは、107室を改築、改装して、“ホテル・レ・ゼイグロン(4つ星)”として生まれ変わりました。

ホテル内には、年間通して使用可能な、スパ、サウナ、スチームサウナ、ジャクジー、温水の屋外プールがあります。



ホテル内レストラン、“カーザ・ノンナ”は、モンブランやエギーユ・デュ・ミディのパノラマとともに、活気と親しみやすい雰囲気をかもしだしたフランスアルプスとイタリア料理が融合したレストランです。

<https://aiglons.com/fr/>

新装ホテル、ホテル・リレ 芸術と魅力の融合

ホテル・レ・グルメ(3つ星、37室)は、今秋、新しく化粧直しし、2024年12月にリニューアルオープン。名前をホテル・リレと変更、ラテン語の意味合いだけでなくこの地域の名前にもなっており、アルプ川沿いに位置し、シャモニーの中心部という理想的な場所にあります。ホテル・リレは、アルプスの様式を生かし、温かく、エレガントで、アートとホスピタリティが融合し、特別な体験を提供いたします。

hotel-lyret.com



アルジャンチエールのホテル・ラ・クローヌ、今冬、新たにオープン

ホテル・ラ・クローヌは、1860年代に建設され、当時から営業をしているホテルとしては、シャモニーの谷の中で最古なホテルです。大規模な改修と増築工事を経て、2024年6月に再オープン、アルジャンチエールにあり、かの有名なグランモンテスキー場から近いところに位置します。69室すべて快適な客室(45部屋が歴史的な建物から新しく改築、24室が新築)。スパとサウナ、スチームサウナ、レストランがあります。



4つのスキーエリア、4つの斜面



シャモニー・モンブラン渓谷は、110km以上の整備されたピステがあり、その90%が標高2000m以上に位置します。約50kmのクロスカントリーコース(ノルディックコース)が整備されています。オープンタイムは、9:00~16:30

レズーシュ(1008m~1900m)

ファミリー向き

シャモニーの谷の入り口に位置し、家族向きスキーエリア。斜面が数方向に広がり、美しい緩斜面ピステが続きます。そこからいろいろな山脈を360度見渡すことができます。また、有名な“レズーシュのベルトコース”のようなテクニカルなダウンヒルコースもあります。2024年2月、カンダハーレースの折、このダウンヒルコースを世界のトップレーサーたちが滑走しました。



ブレバン・フレジェール(2525m)

究極の景観

モンブラン山群を正面に、この2つの南側のスキーエリアは、連関ロープウェイで連携されており、壮大なパノラマを楽しめ、すべてのレベルのスキーヤーたちが満足させる多岐にわたるピステを提供しています。



バルム・ルツール・ヴァロルシン(2270m)

本物志向のエリア

ル・ツールとヴァロルシンという2つの牧草地的雰囲気広がる村から出発し、特徴づけられた2つの斜面に多彩な滑りを醸し出せるピステが広がります。モンブラン山群の素晴らしい景色を堪能しながら、広いピステや緩斜面などヴァリエーションのあるピステを楽しめます。

2022年12月から、シャラミオン(ル・ツールから出発)のテレキャビンが新しくなり、1時間、2200人を運ぶことができるようになりました。(旧テレキャビンは、1004名)



レ・グランモンテ(2765m)

上級者用スキーエリア

一部、氷河上にあるこのエリアは、アルジャンチエール氷河、ロニヤン、ラ・パンダンの3つの斜面に分かれ、整地されたピステやオフピステなど、スキーヤーたちにいろいろな滑りを提供しています。2018年の火災により、ケーブルの中間駅が延焼し、グランモンテの頂上まで行けなくなり、現在は、山スキーで登っていくスキーヤーのみのエリアとなっています。2026年の12月に新しいケーブル駅が完成、新装オープン予定

<https://www.montblancnaturalresort.com/fr/projet-grands-montets>



スキーリフト券



シャモニー・ル・パス:シャモニーの3つの主要スキーエリア(グランモンテ頂上を除く)を100%利用できるスキーパス。ピステの総距離、110KM、17緑コース、30青コース、27赤コース、14黒コース



ピステの総距離、110KM、17緑コース、30青コース、27赤コース、14黒コース。モンブラン・アンリミテッド:3か国(フランス、スイス、イタリア)でのスキー&観光サファリ。4つの観光地、10のスキーエリア。年間、或いはシーズンパスでの総距離、1132km(クラン・モンタナ含む)(滞在日数によって、ピステの総距離は減少):76緑コース、142青コース、208赤コース、76黒コース



モンブラン・マルチパス:マルチパスは、“簡単なハイキング、観光”に最適なパスです。高山の魅力を行分に味わうため、春、夏、秋の季節に、特別感のある標高の高いエリアである4つの観光スポットからお選びください。連続使用のパスではなく、滞在中の日程を選択して使用できるパスもあります。



グランモンテ：2026年再開予定

2018年の火災により大きな痛手を受けたグランモンテのスキーエリアの再開は、2026年の12月に予定されています。ドッペルマイヤー製の最新型リフトが2基、建設され、1基目は、アルジャンチエールからロニヤン(中間駅)まで、2基目は、ロニヤンからグランモンテの頂上へと架かる最新式、3Sのケーブルです。著名なイタリア人建築家、レンツォ・ピアノの設計で、上部の駅舎は、黄鉄鉱の水晶からインスピレーションを受けています。

立方体の形は、偶然？

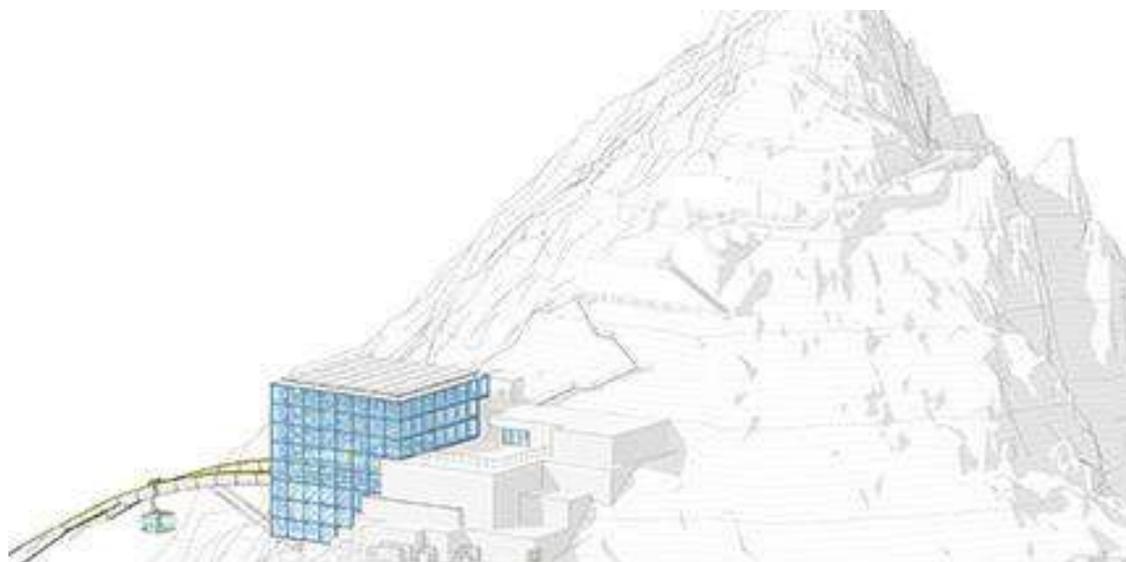
この山塊には、幾何学的な形をした水晶がたくさんあります。このプロジェクトに触発された一つが黄鉄鉱で、透明な立方体の幾何学的なシンプルさは、そこの周囲の景観を最大限に引き立てています。

この建設工事の使命は、山への畏敬の念を持ちながら、この遺産を再構築し、何より、この頂へのアクセスを確保することが最大の目的です。

高山へのアクセス：3000m以上の高みに、パノラマを楽しみたいという観光客や上級者スキーヤー向き。

快適性と持続性：風に対する抵抗力を増強、快適性をアップさせています。2区間のリフトセクション、10人乗りのテレキャビンと3Sシステムで取り外し可能な24人乗りのゴンドラで頂上まで。

環境に配慮した再建、冬季と夏季の間の休業期間を最小限に。



グルメランチとウェルネス休憩

アモー・アルペールプルミエ

シャモニーの渓谷は、ヴァリエーション豊富なレストランや洗練されたファーストフードのお店を多く提供しています。最近ではどんどんヴィーガン食やベジタリアン食が増えています。世界各国の料理との出会いを楽しめます。ホテル・アルペールプルミエのレストランは、ミシュランの1つ星がついております。ミシュランの1つ星というのは、“非常に繊細な料理”を提供するという定義です。



スパオブワンダーズ/QCテルメ

モンブランの麓という絶好のロケーションにある4000㎡の広さを誇る温泉療養センターで、一年中、1日の始まりから終わりまで、リラックスして休息できる空間とコースを提供しています。

<https://www.qcterme.com/fr/chamonix-mont-blanc/qc-terme-chamonix>

ル・リッケ(4つ星)

2023年12月開業、ル・リッケスローホテル&スパ(4つ星)は、全室改装、屋内プール、屋外サウナ、スチームサウナ、フィットネスルーム、屋外スポーツ器具を備えたウォーターエリアを新設しました。ウェルネス面では、新しいスパ、“五感の世界”が4つのキャビンを備え、そのうちの2つは、2人用で、ウェルネス専門家やセラピストによるフェイシャル、ボディ、再構築トリートメント、リラクストリートメント、オーダーメイドのトリートメント、スパの儀式全体、美容ケア。“五感の世界”の天然由来のケアと繊細な手法がマッチング。

<https://www.lykkechamonix.com/le-spa>



アルプスの麓の日本の食文化

シャモニー渓谷の寒村、ヴァロルシン出身のジェレミ・セグダは、“ユミドリ”を開業。

10年来、日本食レストランに携わり、アートにも情熱を注ぐ彼は、寿司文化の中で技術を磨いてきました。フランスの寿司コンテストで、3度、準チャンピオンとなり、2024年、東京で行われた寿司ワールドコンテストで、フランスチームとして準優勝に輝きました。

シャモニーのその他の日本食レストラン

タンポポ:日本人シェフが経営するこのレストランは、ラーメンとカレーライスの特設店。シャモニー駅、モンタンベール・メールドグラス駅に近い、シャモニー中心部に位置します。

さつき:代表的な日本食レストラン。静かな洗練された空間で、日本人シェフ、石崎達也がお届けする寿司、刺身、てんぷら、とんかつ、すき焼きなどのクラシカルな日本料理を味わえます。

カップ・ホルン:寿司職人の尾坂和隆がカウンターで、披露する“おまかせ料理”を楽しみに来てください。

日本の伝統、“おまかせ料理”は、シェフかすが、自由な発想で、お客様に思い出深い料理体験を提供するもので、寿司カウンターで“生(ライブ)”で味わえるメニューとなっています。



ティータイムいかがですか？

シャモニー渓谷にはティータイムにフランスのケーキと一緒に味わえる多くのカフェがあります。

<https://www.rose-du-pont.com/>
<https://boutique.petitsgourmands.fr/>
<https://shouka-chamonix.fr/>

主要イベント

5月

グランモンテ閉鎖
ゴルフコンペ開始



6月

6月10日から15日、シャモニー・フィルムフェスティヴァル
モンブランマラソン 6月26日から29日



7月

クライミングワールドカップ: 7月11日から13日
コスモジャズ: 7月22日から27日



8月

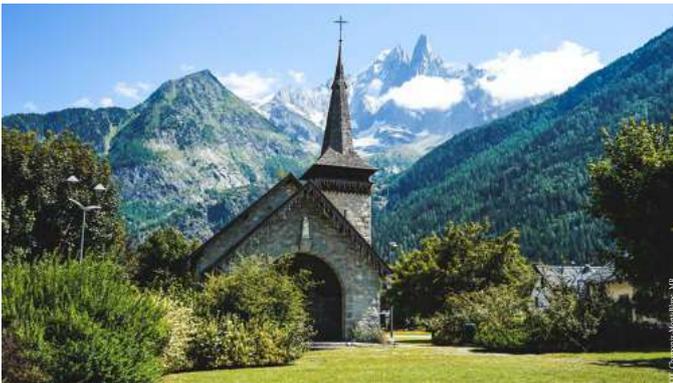
ガイド祭り: 8月14-15日
ウルトラトレイル・モンブラン: 8月25日-31日



主要イベント

9月

文化遺産の日:9月20-21日
赤の針峰群トレイル:9月28日



10月、11月

シャモニー写真フェスティヴァル 10月31日~11月2日



12月>

クリスマス村(マーケット):12月18日~1月3日



環境



持続可能な山岳地帯への旅

観光局のウェブサイトでは、シャモニー・モンブラン渓谷の社会経済関係者によるあらゆる対策、環境ラベル、具体的な取り組みを紹介する専用ページをご覧ください。

<https://www.chamonix.com/la-vallee/destination-montagne-durable>



シャモニー渓谷の90%の土地は、3つの国立自然保護区、1つのナチュラ2000と2つの指定地を含む環境保護対策の対象となっています。全ての経済的発動は、生態系を尊重した利用法やエコシステム(自然保護)の保護について敏感になる必要性を意識して行われています。

主要データ (2023-24年冬)

445万4700泊
夏の観光客の宿泊日数

夏の宿泊、国ランキング

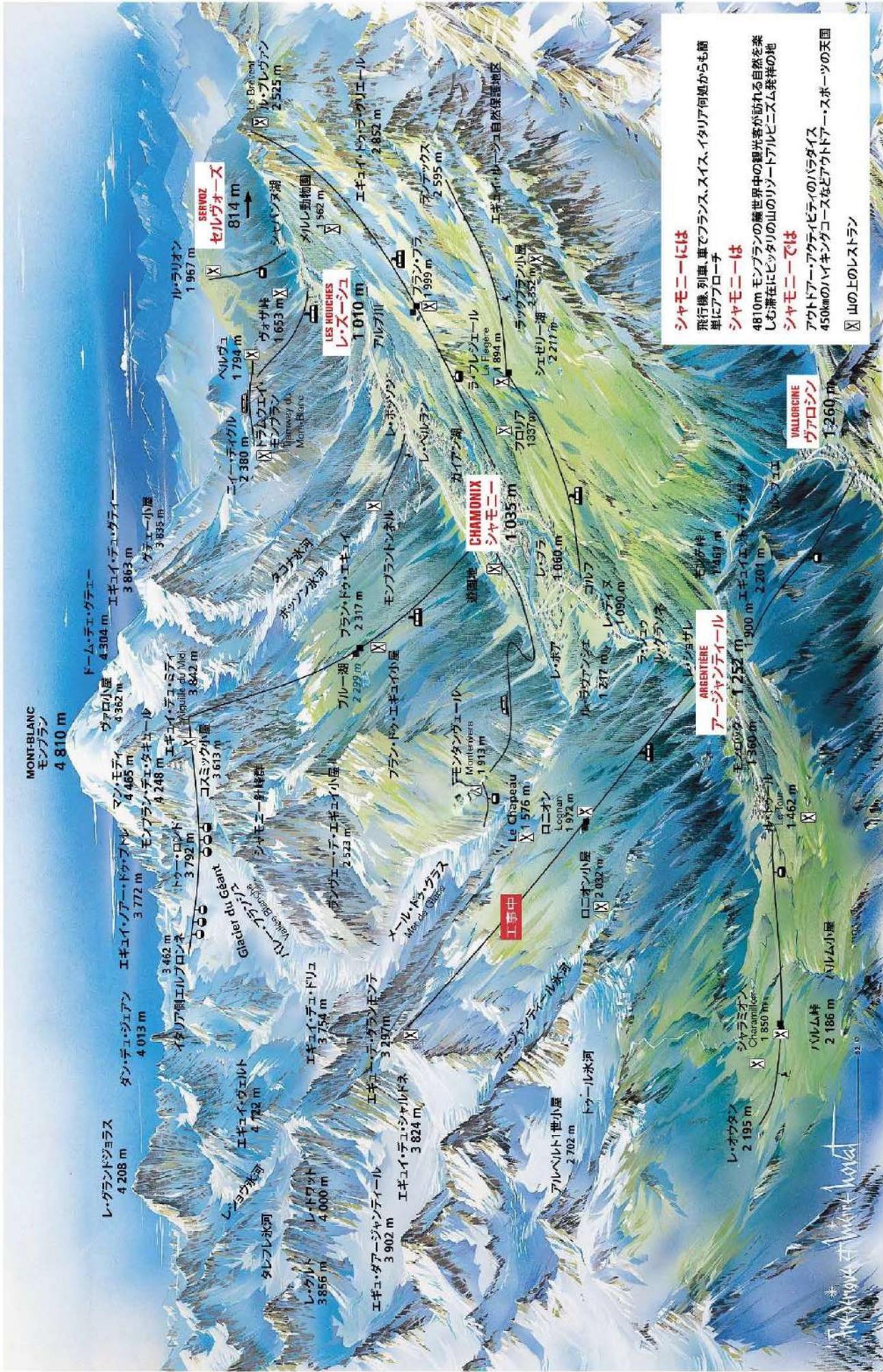


408万6500人
冬の観光客宿泊日数

冬の宿泊、国ランキング



モンブラン山群と赤い針峰群に囲まれたシャモニー谷



シャモニーには
 飛行機、列車、車でフランス、スイス、イタリア何処からも簡単にアプローチ

シャモニーは
 4810m モンブランの峰世界中の観光客が訪れる自然を羨しむ滞在にピッタリの山のリゾートアルピニズム発祥の地

シャモニーでは
 アウトアー・アクティビティのバラダイス
 450kmのハイキングコースなどアウトドア・スポーツの天国

☒ 山の上のレストラン

VALLORCINE
 ヴァロルシン
 1260m

ARGENTIERE
 アージャンティール
 1252m

CHAMONIX
 シャモニー
 1035m

LES HOUCHEES
 レ・スーシュ
 1010m

SERVOZ
 セルヴォーズ
 814m

MONT-BLANC
 モンブラン
 4810m

TRAVELERS INFORMATION

プレス担当:シャモニー・モンブラン観光局

Cécile Gruffat : c.gruffat@chamonix.com • Astrid Lanceau : presse@chamonix.com



celio
be normal.*



[@chamonixmontblanc](https://www.instagram.com/chamonixmontblanc)



[@chamonixmontblanc](https://www.facebook.com/chamonixmontblanc)



en.chamonix.com/blog-chamonix



[Chamonix-Mont-Blanc](https://www.youtube.com/Chamonix-Mont-Blanc)



[chamonix.com](https://www.chamonix.com)

